

オーバルネクストETF情報

2012年6月11日号



TEL 03(5641)5777

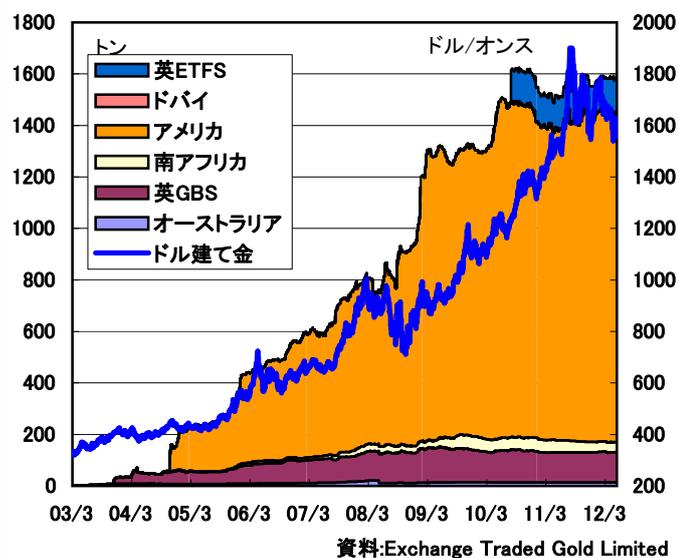
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

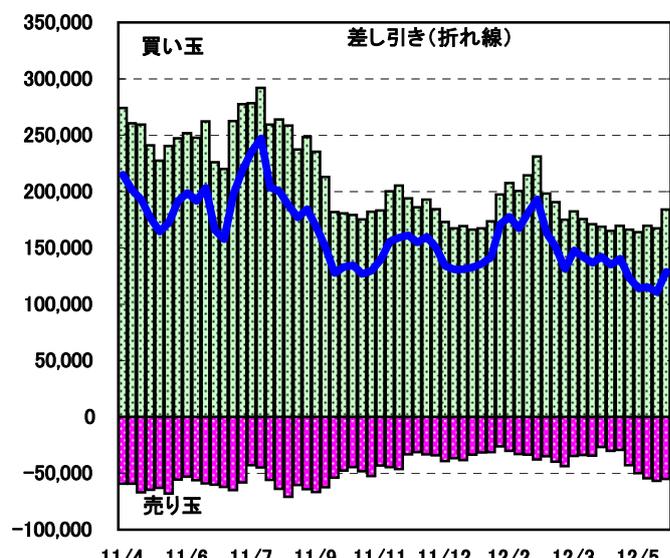
ETF残高は増加、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金はスペイン銀支援合意でギリシャが次の焦点

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、6月5日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは12万8,864枚となり、前週の11万0712枚から拡大した。今回は新規買いが1万6523枚、買い戻しが1629枚入り、買い越しを1万8152枚拡大した。5月の米雇用統計が事前予想を下回り、追加緩和の見方が強まったことなどが買い要因となった。一方、8日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比0.91トン増の1274.79トンとなった。スペインの銀行救済に対する期待感などを受けて6日に増加した。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。その後は米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1800ドル前後まで上昇した。年末にかけては再びリスク回避の動きが圧迫要因になり、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服したことや、米FOMC声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、1800ドル付近まで上昇した。ただ2月末には量的緩和第3弾(QE3)に対する期待感が後退したことをきっかけに急落した。5月に入ると、ギリシャの組閣失敗などで先行き懸念が強まって急落し、2011年12月29日以来の安値1527.15ドルを付けたが、予想以下の米雇用統計などを受けて反発した。

前週は、5月7日以来の高値1639.90ドルを付けたのち、バーナンキ米連邦準備理事会(FRB)議長が議会証言で追加緩和を示唆しなかったことを受けて急落した。ただスペイン銀の支援見通しなどを受けて安値は買い拾われ、週明けに1600ドル台を回復した。スペインの銀行問題が落ち着くと、欧州の次の焦点は、17日のギリシャの再選挙になるとみられる。

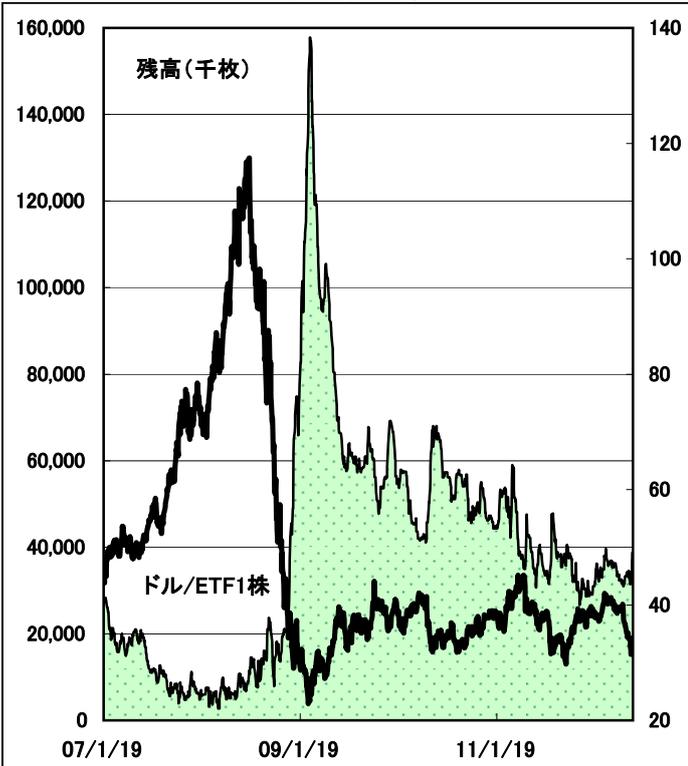
(オーバルネクスト 東海林勇行/6月11日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

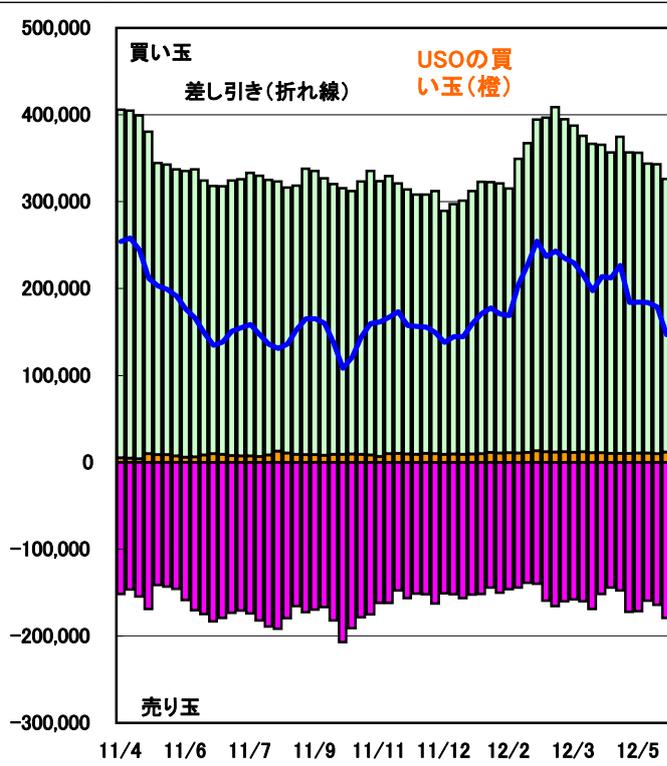
ETF残高増加、NY先物買いは縮小

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は6月8日時点で3,730万株となり、前週末比350万株増加した。ニューヨーク原油は、景気の先行き懸念を受けて2011年10月以来の安値81.21ドルを付けたが、株高などを受けて下げ一服となった。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は8日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万2,033枚(同1,291枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、6月5日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は32万6,346枚(前週34万3,240枚)、売り玉は17万9,509枚(同16万4,355枚)で14万6,837枚買い越しとなり、前週の17万8,885枚買い越しから3万2,048枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の3.6%(同2.9%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が4万4,221枚(同4万4,754枚)、売り玉は3万0,201枚(同10万1,290枚)で1万4,020枚買い越し(同5万6,536枚売り越し)に転じた。USOの買い玉は大口投機家の4.5%(同4.5%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/6/4	31.76	11,859,408	34,500	11,006		2,000	12/07
12/6/5	31.76	7,403,743	36,500	11,759		2,000	12/07
12/6/6	32.15	10,490,545	37,800	12,248		2,000	12/07
12/6/7	31.72	8,162,354	38,900	9,497		1,500	12/07
				3,153		500	12/08
12/6/8	31.80	8,895,546	37,300	6,029		1,000	12/07
				6,004		1,000	12/08

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

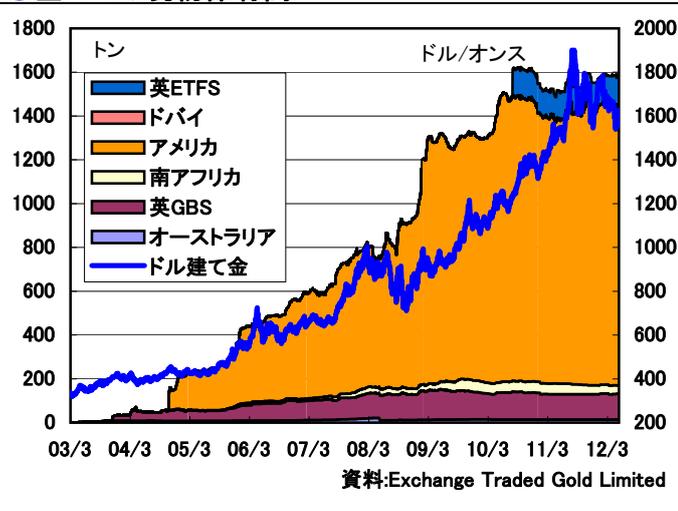
(オーバルネクスト 東海林勇行/6月11日記)

<免責事項>

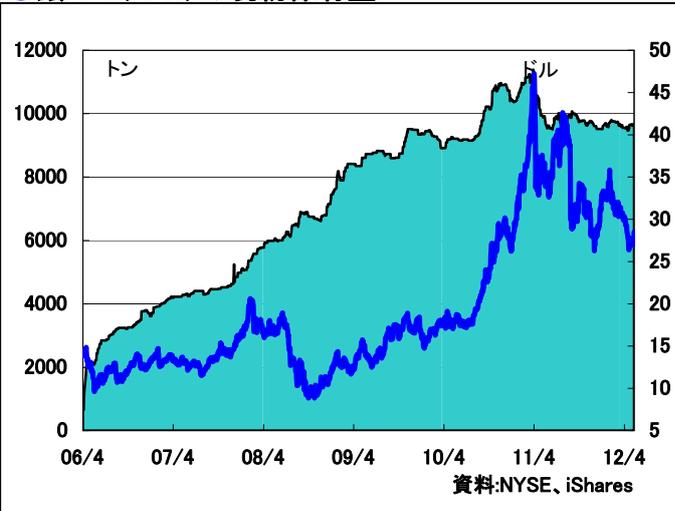
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高は増加

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、6月6日時点で1586.07トンとなり、前週末比1.69トン増加した。米国で0.91トン、英ETFで0.75トン、英GBSで0.03トン増加した。予想以下の米雇用統計などで量的緩和第3弾(QE3)の見方が出るなか、投資資金が流入した。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比25.91トン増の9669.08トンとなった。スペインの銀行救済に対する期待感が出たことなどが支援要因となった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同変わらずの858.89トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同変わらずの536.70トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETF	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/05/31	14.21	117.54	139.89	38.76	1270.26	0.15	1580.82	1,560.40
12/06/01	14.21	117.58	139.80	38.76	1273.88	0.15	1584.39	1,626.30
12/06/04	14.21	117.58	139.80	38.76	1273.88	0.15	1584.39	1,619.35
12/06/05	14.21	117.58	139.80	38.76	1273.88	0.15	1584.39	1,616.85
12/06/06	14.21	118.33	139.83	38.76	1274.79	0.15	1586.07	1,622.75

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(6日現物保有は176.91トン)、米ETFセキュリティーズ(6日34.32トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(4日219.90トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/05/31	26.96	9,790,331	9,643.2
12/06/01	27.62	19,677,144	9,643.2
12/06/04	27.46	9,921,709	9,643.2
12/06/05	27.72	10,681,496	9,638.9
12/06/06	28.51	21,508,939	9,669.1

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 6日858.89トン、NY 6日536.70トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(4日2,588.81トン)。

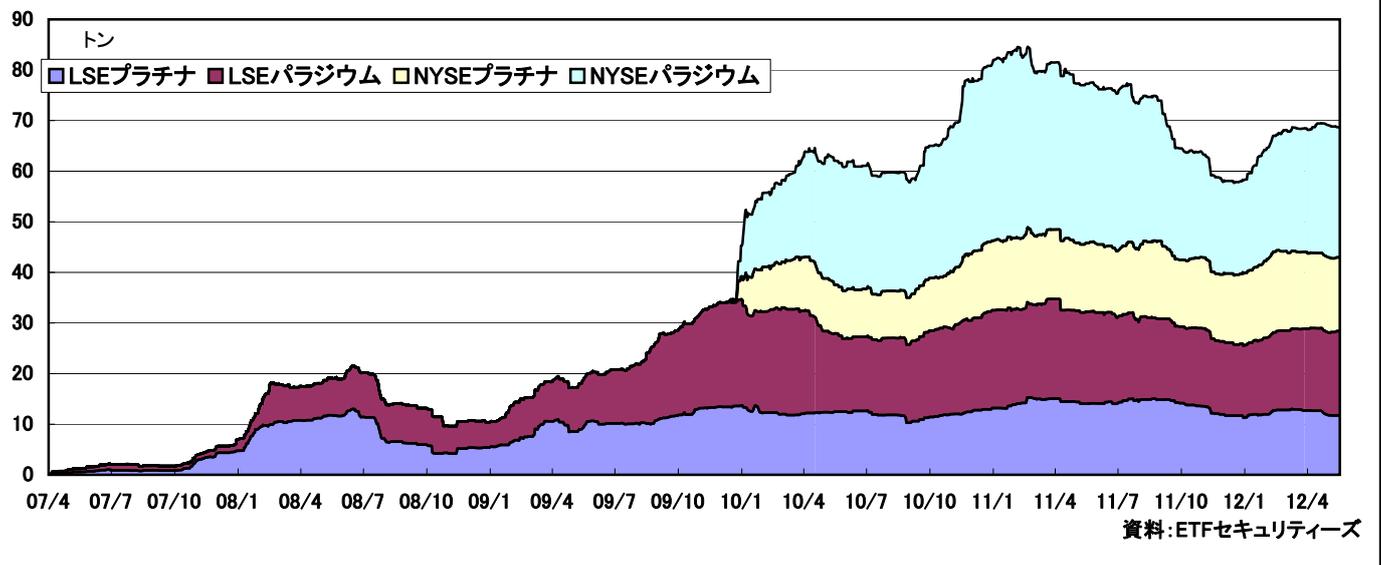
(オーバルネクスト 東海林勇行/6月7日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

パラジウムETFはロンドン増・NY減

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は6日時点でプラチナが11.72トン、パラジウムが16.67トンとなった。29日からプラチナは変わらず、パラジウムは0.19トン増加した。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は6日時点でそれぞれ14.57トン、25.76トンとなった。30日からプラチナは変わらず、パラジウムは0.31トン減少した。

欧州の先行き懸念が残るなか、パラジウムETFがロンドンで買われ、ニューヨークで売られた。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/05/31	11.72	16.54	858.89	149.60	14.57	26.07
12/06/01	11.72	16.67	858.89	149.43	14.57	25.76
12/06/04	11.72	16.67	858.89	149.43	14.57	25.76
12/06/05	11.72	16.67	858.89	149.43	14.57	25.76
12/06/06	11.72	16.67	858.89	149.43	14.57	25.76

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。4日はそれぞれ11.47トン、12.53トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/6月7日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。